

他政令指定市等の制度比較

主な特徴		都市名	対象年齢	利用者負担額等	令和3年度決算額(億円)	本人負担	所得制限	バス	鉄道	タクシー	その他										
定期券方式	所得に応じた負担(応能負担)	名古屋	65歳以上	世帯全員が基準額以下 (1,000円負担)	95.9			・市営 ・民営(2社)	・市営地下鉄 ・第三セクター(名古屋臨海高速鉄道) ・民間(JR東海、名古屋鉄道、近畿日本鉄道)		・第三セクター(名古屋がトウエイバス)										
				本人基準額以下・世帯基準額超 (3,000円)																	
				本人基準額超 (5,000円)																	
				基準額 扶養親族なし 45万円 扶養親族あり (35万円×扶養親族数)+66万円 額 寡婦・寡夫・障害者 135万円																	
	横浜	70歳以上	障害者等 (無料)	126.6			なし	・市営 ・川崎市営(一部区間) ・民営(10社)	・市営地下鉄 ・第三セクター(金沢シーサイトライン)												
			世帯全員市民税非課税・生保受給者 (3,200円負担) 本人非課税世帯課税 (4,000円) 市民税課税で 合計所得金額150万円未満 (7,000円) 合計所得金額150~250万円未満 (8,000円) 合計所得金額250~500万円未満 (9,000円) 合計所得金額500~700万円未満 (10,000円) 合計所得金額700万円以上 (20,500円)																		
	京都	71歳以上 <R4.10~> 71歳以上 <R6.10~> 72歳以上 <R8.10~> 73歳以上 <R10.10~> 74歳以上 <R12.10~> 75歳以上	①フリーバス方式 <R4.10~> ・生活保護を受けている方等 0円 ・本人が市民税非課税 6,000円 ・本人が市民税課税で合計所得金額が200万円未満 10,000円 200万円以上400万円未満 20,000円 400万円以上700万円未満 30,000円 <R5.10~> ・生活保護を受けている方等 0円 ・本人が市民税非課税 9,000円 ・本人が市民税課税で合計所得金額が200万円未満 15,000円 200万円以上400万円未満 30,000円 400万円以上700万円未満 45,000円 ②回数券方式(R5.10から導入予定) 敬老乗車券の額面の半額を利用者が負担し、残りの半額を公費負担(公費負担の限度は1人当たり年間5千円(額面が1万円まで交付可能))生活保護受給者等は全額公費負担	57.9			あり	フリーバス証 ・市営 ・京北ふるさとバス、醍醐コミュニティバス ・市営交通のない地区の民営バス 敬老乗車券(回数券、令和5年10月から導入予定) ・市営、民営(10社)	フリーバス証 ・市営地下鉄		対象外										
			東京都									70歳以上	本人区市町村民税非課税 (1,000円) 本人区市町村民税課税 (20,510円) (経過措置)本人課税で合計所得金額135万円以下 (1,000円)	179.1		あり	・都営、町営、村営 ・民営バス(20社)	・都営交通(地下鉄、電車、日暮里・舎人ライナー)			
													一律負担								北九州
			利用回数に応じた負担(応益負担)									川崎	70歳以上	選択制 ①バスフリーパス 月数×1,000円負担 ②バス乗車時に大人料金の半額負担 乗車毎に小児料金負担 ※希望者に定期券の半額購入制度あり。	20.4		なし	・市営 ・民営(5社)	対象外		
神戸														70歳以上							乗車時に100円負担
	堺	65歳以上		乗車時に半額負担 ①ICカードによるチャージ(月上限7,000円・自己負担3,500円まで) ②紙券による現金払い(利用回数限度あり、10枚綴り10冊まで)※①・②では対象交通機関が異なる	1.7		なし	・民営 ・コミュニティバス	対象外												
岡山				65歳以上								乗車時に半額負担	不明		なし	・民営(9社)	・民営路面電車(阪堺電車)				
	熊本	70歳以上			乗車時に大人料金の2割負担	4.2		なし	・民営(4社)	・市営交通(路面電車) ・民間鉄道(熊本電鉄)											
大阪				70歳以上	乗車時に50円負担 ※対象交通機関は大阪シティバスとOsaka Metroのみ								37.1		なし	・民営(大阪シティバス)	・大阪高速電気軌道(地下鉄・鉄道)				
	その他	負担益			札幌	70歳以上	利用限度額1万円分(1,000円負担) 2万円分(3,000円)、3万円分(6,000円) 4万円分(8,000円)、5万円分(10,000円) 6万円分(13,500円)、7万円分(17,000円)	35.4		なし	あり	・民営(5社)								・市営交通(地下鉄、路面電車)	
自己負担			広島	65歳以上			要支援者又は要介護者で、前年の所得が一定以下の方に、以下の金額の利用券を交付 要支援者 2,500円 要介護者 5,000円						0.5		なし	あり	対象外	対象外	・タクシー ・乗合タクシー		
	応益	福岡			70歳以上	介護保険料段階に応じて乗車券を交付 1~5段階(年間12,000円分) 6~7段階(年間8,000円分) 8~13段階(交付せず)	13.8		なし	あり	・民営(今宿姫浜線乗合マイカバス)	・市営地下鉄ICカードの相互利用対象機関(市営地下鉄、西鉄・JR九州(バス含む))								・タクシー ・乗合タクシー(2路線)	・船(市営)
仙台			1,000円のチャージにつき100円負担(介護保険料段階4以下50円負担)利用上限額12万円。	20.9		あり							なし	・市営 ・民営(宮城交通)	・市営地下鉄	対象外	対象外				

※さいたま市、相模原市は未実施。静岡市は平成18年度、千葉市は平成19年度、浜松市は平成28年度で事業廃止。

※北九州市、堺市、新潟市は高齢者施策としてではなく交通施策として実施。